

作成日： R4年6月23日

令和4年度 第2回 高松圏域自立支援協議会 身体障害者部会 議事録

| | |
|-------|--|
| 日付 | 令和4年6月15日(水) |
| 時間 | 15:15~16:15 |
| 開催会場 | かがわ総合リハビリテーション福祉センター 第2研修室 |
| 参加機関等 | 障害者支生活支援センターあい、高松市障がい福祉課、障害者生活支援センターたかまつ、高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点 順不同 計 7名 |

議題1：6月10日開催の運営会議での協議内容の共有

| | |
|----|---|
| 議事 | <p>① 身体障害者部会より災害に関する取り組みに予定について報告</p> <p>② 相談部会から災害に関する取り組みと予定について報告。知的、精神、身体の場合でサービス等利用計画に災害時・緊急時の内容を記載しているケースの共有、地域で避難訓練を行った事例の紹介等</p> <p>③ 今後定期的に協議していく事項について 災害に関する取り組み・・・8月から毎回40分とって協議する。災害に関する共有、避難行動要支援者名簿に関する共有、各部会での取り組み報告をおこなう。現在の運営会議参加者以外にも参加いただけないか打診をしている。</p> |
|----|---|

議題2：障がいのある方のための災害対応のてびき（高松市発行）の読み合わせについて

| | |
|----|--|
| 議事 | <p>① 1名(視覚障害者、全盲、独居)と手引きを読み合わせした。 「誰かが来るけん大丈夫」と言っていたが、読み合わせをすることで必要だと思ふことがあり、自宅で準備していない物品を確認することができた。 8月までに各支援センターで当事者と読み合わせをおこなう。</p> <p>① 追加情報 ・NHKテレビ番組『明日をまもるナビ』6/12 放送分で、京都府で</p> |
|----|--|

| | |
|--|--|
| | <p>の災害時避難計画の作成の様子放送していた。いざ作り出すと、確認が必要な事項がたくさんある様子だった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県など、災害時避難計画を立てると報酬が出ている自治体もある。 ・実践している他県の取り組みを知ることも必要ではないか。 ・個別避難計画も定期的に更新が必要である。 ・高松市内で災害まちあるきをしている地域がある ・現在相談支援部会で災害時・緊急時をサービス等利用計画相談支援部会と連動していく。 ・他自治体が作成している市避難行動要支援者個別避難計画の手引きの内容を共有。行政の個別避難計画作成の流れについて記載されている。 |
|--|--|

| | |
|-----------------|---|
| 議題 3：講演会の企画について | |
| 議事 | <ul style="list-style-type: none"> ・防災をテーマに、今年度は当事者から支援者に向けた内容で、講演会を企画する。 <p>講師の選定と講演内容の検討は障害者生活支援センターあいが主でおこなう。</p> <p>Zoom と会場のハイブリット形式で開催できるよう調整する。</p> |

| | |
|-----------|--|
| 議題 4：情報共有 | |
| 議事 | <p>○ピアサポ活動について</p> <p>高松市内のピアサポバンクでは 6 月にピアサポーター交流会をおこなった。これまでの活動や今後の希望を聞く中で、『お互いのピアサポ活動のことを知らないなので、皆で一体感を持てるようなレク活動をしたい』『ピアサポーターとしての倫理などの研修を受けたい』『情報発信をしていきたい』という意見が聞かれた。</p> <p>○地域移行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立生活援助のサービスについて周知、現状を確認する。 ・施設入所者で家族と自宅での生活を希望している方がいる。1 か月限定で自宅での生活ができるよう、行政や支援者と調整している。高齢の家族と少しでも一緒に生活をしておきたいというニーズは他にもある。 |

